

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年補遺版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	創価学会 摂津文化会館新築工事	階数	地上3F
建設地	大阪府摂津市庄屋1丁目76-1	構造	RC造
用途地域	第2種住居地域、準防火地域	平均居住人員	100 人
気候区分		年間使用時間	2,761 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年11月 予定	評価の実施日	2014年10月28日
敷地面積	5,009 m ²	作成者	株式会社 創造社 鈴木 一三
建築面積	1,059 m ²	確認日	2014年10月28日
延床面積	2,010 m ²	確認者	株式会社 創造社 鈴木 一三



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 78%
 ③上記+②以外の 78%
 ④上記+ 78%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
	0	
Q1 室内環境 礼拝室・会議室等の床にカーペット・畳、天井に岩綿吸音板を使用し、吸音に配慮。 二重窓の内窓、便所、倉庫、ホールの一部等以外はT-2以上として開口部遮音に配慮。	Q2 サービス性能 外壁仕上を磁器質タイル、御影石貼等として補修必要間隔に配慮。 電話、光回線により通信手段多様化。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー 階段吹抜空間にハイサイドライト。 BEIm=0.7	LR2 資源・マテリアル 節水型便器、自動水栓により節水性能に配慮。 二重天井(天井点検口)、壁面GL工法、軽鉄下地により部材再利用可能性向上に配慮。 ノンフロン断熱材を使用。	LR3 敷地外環境 電気温水器による給湯。 光害対策ガイドラインのチェックリストの項目の過半を満たす。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	創価学会 摂津文化会館新築工事		
	建設地	大阪府摂津市庄屋1丁目76-1		
	用途/区分	集会所		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			4
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目		評価内容	スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.8	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 3.0 住戸・宿泊	3
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	1.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.5	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
その他				
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項	
特に配慮した事項				